

# 第11回学校水泳研究会

期日：平成23年6月11日（土曜日）午前10時～12時30分

場所：鳴門教育大学（鳴門市鳴門町高島字中島748）  
健康棟視聴覚室(E202)

主催：学校水泳研究会

後援：四国体育・スポーツ学会徳島地区会、徳島県水泳連盟

対象：学校教員、水泳指導者、および将来水泳指導に関わる職に就く予定の学生、水泳選手とその保護者等、水泳に関心のある方々

10:00 開会行事

10:05～10:30 意外と簡単！競泳レース分析の方法と実践

（金澤健司：鳴門教育大学大学院）

競泳のトップ選手らが活用しているレース分析の方法とその応用について、身近なデジカメやパソコンで簡便に実施する実践例を紹介し、具体的なデータを基に作戦を立てる、スマートなスイマーを育てよう！

10:35～11:05 身体がうごく みんなでうごく 心がうごく水泳学習  
～「動きのおもしろさ」に着目した授業づくり

（前田浩史：徳島市立不動小学校）

浮く・泳ぐ運動について、特に水中で自分の身体をコントロールして「いろいろな移動する」ことを工夫しながら子どもの主体性をひきだし、授業を進めた小学4年生対象の実践研究（平成22年度年度中・四国小学校体育研究会提案授業）を具体的にわかりやすく紹介します。

11:10～11:40 安心・安全につながる水泳学習の考え方とその動向  
～WCDP2011（国際溺水防止学会）参加報告

（松井敦典：鳴門教育大学大学院）

多くの国々で起こる溺水事故を防止するため、人命救助、水上安全教育、ライフセービング・スポーツ、防災行政、地域連携と雇用など、あらゆる分野が協調し、啓蒙や教育の活動をひろげています。その動向を紹介し、国際社会における日本の立場やこれから期待される役割とその方針について考えていきます。

11:45～12:30 討論 水泳指導を取り巻く諸問題 水泳教育の現状と課題  
（参加者全員）

参加費用：無料

問合せ先：鳴門教育大学大学院 学校教育研究科

松井研究室（088-687-6520、matsui@naruto-u.ac.jp）まで

URL <http://www.naruto-u.ac.jp/~matsui/sss/ssstop.html>

参加を希望される方は、予め参加者情報（氏名、所属、連絡先住所、電話、email、等：書式自由）をEmail（matsui@naruto-u.ac.jp）またはFax（088-687-6028）でお送りください。



**鳴門教育大学建物配置図**

自動車でお越しの方へ：

国道 11 号鳴門インター北約 1.5kmT 字路を東に倒れ、中山トンネル、小鳴門大橋経由で高島へ渡り、鳴門ウチノ海総合公園を右折するルートが便利です。大学構内へは正門よりお入り下さり、第 5 駐車場をご利用下さい。